

1 担任自己紹介

2 保護者自己紹介

- ・子どもの長所などを一言添えて
- ・日頃の子育てで感じていること など

3 学年理事の紹介

4 学校の重点目標 「だれもが『安心』できる学校をめざす」

5 学年目標

『 with you smile（あなたと共にほほえんで） 』

6 学級目標 1組 挑め！！新^{ニュースター}星

2組 マルクラ（丸いクラス）

7 学年に関わる主な行事

- 4／27（金）・・・・・・・・春の遠足（名古屋市科学館 班別行動）
- 6／15（金）・・・・・・・・プール開き
- 7／5（木）～10（火）・・・個人懇談会
- 9／20（木）・・・・・・・・野外学習説明会
- 9／29（土）・・・・・・・・運動会【雨天：10／4日（木）】
- 10／30（火）～11／1（木）・・・野外学習（春日井市少年自然の家）
- 11／30（金）・・・・・・・・社会見学（トヨタ会館 高岡工場）予定
- 2／ 7（木）・・・・・・・・学習発表会

※社会見学については、日時・場所共に変更する可能性があります。

8 学年としての取り組み

- ① 少人数による算数指導 各担任と 永田 華子先生による指導
- ② 少人数による家庭科指導 各担任と 市川 稔先生による指導
- ③ 理科指導 成田 哲教頭先生による指導
- ④ 音楽指導 田口 由美先生による指導
- ⑤ 基礎学力・技能の補充と英語学習
- ⑥ 家庭学習（漢字と計算を中心に）
- ⑦ 漢字小テスト（随時）

- ⑧ 学期末ごとの奨励会テスト
- ⑨ 委員会・なかよし班活動等での高学年としての自覚をもたせる
- ⑩ けがをしにくい体づくり

メモ

《資料 5年生の学習内容》

(1) 教科指導

ア 国語

- ・ 言語活動を通して、言語能力を伸ばす。
- ・ 主題や主旨のはっきりした文章を書けるようにする。
- ・ 読書を通して考えを深めさせ、心を豊かにしていく。
- ・ 繰り返し漢字の練習をさせ、習熟を図る。
- ・ 書道科の時間の設定。

イ 社会

- ・ 我が国の食料生産、工業生産の特色および運輸、産業などの様子やこれらの産業と国民生活との関連について理解できるようにする。産業の発展に関心をもたせるとともに、環境と資源の重要性について関心を深めさせ、国土に対する愛情を育てる。
- ・ 調べ学習により、自ら学ぶ力を育成する。

ウ 算数

- ・ 具体的な量の測定、操作を通して、数量や図形の基礎的知識と技能を身につけさせる。
- ・ 日常生活の中で学習したことを活用できるようにする。

エ 理科

- ・ 自然に親しみ、自然を愛する心情や、問題意識をもち、それを解決しようとする態度を育成する。
- ・ 観察・実験を行い、科学的なものの見方や考え方を養う。

オ 音楽

- ・ 音楽の美しさを味わい、音楽活動に対する意欲を育てる。
- ・ 音楽や鑑賞の能力を育て、音楽活動を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

カ 図画工作

- ・ 造形的な見方や感じ方を深め、創造表現の能力を高める。
- ・ デザインの能力や創造的な工作の能力を高める。
- ・ 造形作品などをすすんで鑑賞し、それらを大切にする心を養う。

キ 家庭科（5年生から始まります）

- ・ 衣食住などに関する実践的な活動を通して、日常生活に必要な知識と技能を習得させるとともに、家族の一員として家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。

※裁縫道具の準備をお願いします。1学期：手縫い 3学期：ミシン縫い

※調理実習。1学期：ゆでる調理（卵、野菜） 2学期：ごはんのみそ汁

ク 体育

- ・ 各種運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。
- ・ 協力・公正の態度を育てるとともに、健康生活に留意し、自己の最善をつくして運動をする態度を育てる。

ケ 外国語活動

- ・ 外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

(2) 道徳

- ・ 各教科及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら児童の道徳性を育てる。また、道徳的判断力を高め、道徳的实践意欲と態度の向上を図ることを通して、道徳的实践力を育成する。

(3) 学級活動

- ・ 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい生活を築こうとする自主的な実践態度を育てる。

(4) 総合的な学習の時間

- ・ 調べ学習や体験活動を通して、働くことについて考える。
- ・ 情報教育の一環として、パソコンを使ってローマ字入力をしたり、画像を処理したりする。

(5) 生徒指導

- ・ 児童の観察、教育相談等を通して、問題の早期発見、早期解決に努める。
- ・ 「鳥小みんなの約束」を守り、自主的・意欲的に行動できるようにさせる。
- ・ 教師の共通理解を図るとともに、家庭や地域との連携を深め、児童の健全育成に努める。また、学級においては互いを認め合う雰囲気を作る。

(6) 読書指導

- ・ 読書週間等を通し、読書指導を進める。
- ・ 図書館を日常的に利用し、自らの興味・関心を高めることができるように指導する。

(7) 学校保健・安全・給食指導

- ・ 安全に留意して行動させるとともに、事故の原因についても理解を深めるようにする。
- ・ 給食については、楽しい雰囲気の中で会食できるように配慮し、偏食を減らしていく。